

既に廃止された社会保険庁や社会保険事務所などの職員を名乗って、「医療費の還付があります」「未納の保険料を払ってほしい」などとウソの電話をかけ、現金や保険証をだまし取る詐欺事件が発生しています。

犯人が、お年寄りを、銀行やコンビニ店、スーパーなどのATMに行かせ、そこから指定した電話番号にかけるよう指示したり、「〇〇市職員」を名乗って自宅を訪問、「保険証を更

新するので預かる」と言うなど、様々なケースがあります。

後を絶たない詐欺！

行政機関の職員がATMの操作を指示したり、保険証を受け取ることは絶対ありません。また、過去に詐欺被害に遭われた方にも「詐欺被害者支援対策金」が支給される等の被害回復を装う手口も発生しています。「おかしい」と思ったら、市区町村や警察に相談しましょう。

防犯一口メモ